



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月30日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6111 URL <https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 真二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 青木 潤 TEL 0561-52-5356
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	13,393	13.8	123	—	177	—	803	179.4
2025年3月期	11,768	△10.5	△121	—	△35	—	287	151.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	337.04	—	5.7	0.8	0.9
2025年3月期	115.60	—	2.0	△0.2	△1.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	23,883	14,114	59.1	6,157.12
2025年3月期	20,012	14,170	70.8	5,694.17

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,114百万円 2025年3月期 14,170百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,359	△1,571	2,029	5,679
2025年3月期	614	△559	△181	3,858

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00	149	51.9	1.1
2026年3月期	—	—	—	60.00	60.00	137	17.8	1.0
2027年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00		458.5	

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	8.3	50	△59.4	40	△77.5	30	△96.3	13.09

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	3,088,739株	2025年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	2026年3月期	796,350株	2025年3月期	600,092株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	2,385,193株	2025年3月期	2,488,678株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、物価上昇の継続、金融資本市場の変動及びアメリカの政策動向に加え、中東情勢悪化による影響など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、積極的な営業活動を展開するとともに、生産性の向上に一層の注力をした結果、売上高は133億9千3百万円と前期比13.8%の増加となり、営業利益は1億2千3百万円（前期は1億2千1百万円の営業損失）、経常利益は1億7千7百万円（前期は3千5百万円の経常損失）となりました。当期純利益につきましては、投資有価証券売却益を特別利益に計上した結果、8億3百万円と前期比179.4%の増加となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔精密加工事業部〕

精密加工事業部における当事業年度の売上高は、87億7千4百万円と前期比6.6%の増加となり、その内容は以下のとおりです。

①精密金属加工品

当事業年度の売上高は、2026年2月から生産を開始しました次世代自動車部品（xEV部品）を含めた自動車部品が主に増加したことから、41億8百万円と前期比6.7%の増加となりました。

②小口径銃弾

当事業年度の売上高は、政府の予算執行を受け、46億6千5百万円と前期比6.6%の増加となりました。

〔機械事業部〕

機械事業部における当事業年度の売上高は、46億1千9百万円と前期比30.4%の増加となり、その主な内容は以下のとおりです。

①プレス機械

当事業年度の売上高は、主に電気自動車（EV）向け電池缶製造用の大型機種が増加したことから、31億4千2百万円と前期比20.9%の増加となりました。

②ばね機械

当事業年度の売上高は、主に大型機種を含めた受注増により、7億2千7百万円と前期比21.3%の増加となりました。

③自動機・専用機

当事業年度の売上高は、主に自動車向けの大型機種が増加し、7億1千2百万円と前期比119.6%の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は132億7千9百万円となり、前事業年度末に比べ16億5千8百万円増加いたしました。これは主に、仕掛金が9億4千8百万円、製品が3億2千4百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が18億2千万円、売掛金が6億9千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は106億3百万円となり、前事業年度末に比べ22億1千1百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が5億1千9百万円減少したものの、機械及び装置が15億9千万円、建設仮勘定が3億9千1百万円、建物が3億8千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は238億8千3百万円となり、前事業年度末に比べ38億7千万円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は64億3百万円となり、前事業年度末に比べ16億3千5百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が4億8千5百万円、未払金が4億4千3百万円、電子記録債務が4億2千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は33億6千5百万円となり、前事業年度末に比べ22億9千万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が24億3千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は97億6千8百万円となり、前事業年度末に比べ39億2千6百万円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は141億1千4百万円となり、前事業年度末に比べ5千6百万円減少いたしました。これは主に、繰越利益剰余金が6億5千4百万円増加したものの、自己株式が4億1千4百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が2億9千6百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は56億7千9百万円となり、前事業年度末に比べ18億2千万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は13億5千9百万円となりました。これは主に、投資有価証券売却益を9億3百万円計上したこと及び売上債権の増加により8億3千9百万円減少したものの、棚卸資産の減少により10億5千6百万円増加したこと及び減価償却費を7億6千7百万円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は15億7千1百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却により10億4千6百万円増加したものの、有形固定資産の取得により24億1千4百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は20億2千9百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により4億1千4百万円支出したものの、長期借入金の借入により26億円の収入があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	67.3	66.6	68.5	70.8	59.1
時価ベースの自己資本比率(%)	25.3	29.2	26.2	25.3	22.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	9.1	—	5.8	3.4	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	18.3	—	34.2	33.6	31.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) 2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、中東情勢、金融資本市場の変動、アメリカの政策動向及び物価上昇の継続などの懸念材料が多く、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

このような情勢のもと、当社は、市場環境の変化を踏まえた事業活動を展開するとともに、当社総合力の発揮及び新事業の開拓を推進し、持続的な企業価値向上に向け鋭意努力してまいります。

翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高145億円、営業利益5千万円、経常利益4千万円、当期純利益3千万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,858,402	5,679,352
受取手形	8,721	-
電子記録債権	563,788	719,541
売掛金	2,013,241	2,705,230
製品	561,741	237,396
仕掛品	3,648,453	2,700,046
原材料及び貯蔵品	846,806	1,062,870
前渡金	30,447	-
前払費用	37,191	49,949
その他	54,289	132,853
貸倒引当金	△2,600	△8,100
流動資産合計	11,620,483	13,279,141
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,193,840	7,715,930
減価償却累計額	△5,102,289	△5,243,244
建物(純額)	2,091,551	2,472,685
構築物	1,380,838	1,419,602
減価償却累計額	△1,081,592	△1,116,754
構築物(純額)	299,245	302,847
機械及び装置	13,368,880	15,262,880
減価償却累計額	△12,139,684	△12,442,937
機械及び装置(純額)	1,229,195	2,819,943
車両運搬具	198,065	218,013
減価償却累計額	△170,942	△181,816
車両運搬具(純額)	27,122	36,196
工具、器具及び備品	1,909,129	2,082,167
減価償却累計額	△1,725,328	△1,810,632
工具、器具及び備品(純額)	183,801	271,534
土地	691,847	691,847
リース資産	35,418	35,418
減価償却累計額	△14,757	△21,841
リース資産(純額)	20,660	13,576
建設仮勘定	291,632	683,358
有形固定資産合計	4,835,057	7,291,992

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	49,954	73,423
ソフトウェア仮勘定	151,340	252,435
その他	1,931	1,901
無形固定資産合計	203,225	327,759
投資その他の資産		
投資有価証券	2,953,945	2,434,476
関係会社株式	10,000	60,281
長期前払費用	44,702	115,729
前払年金費用	219,503	248,132
その他	126,032	125,620
投資その他の資産合計	3,354,185	2,984,239
固定資産合計	8,392,469	10,603,991
資産合計	20,012,952	23,883,133
負債の部		
流動負債		
支払手形	72,826	98,596
電子記録債務	957,388	1,379,461
買掛金	544,645	1,030,444
短期借入金	2,100,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	-	162,380
リース債務	7,791	7,791
未払金	410,581	854,114
未払費用	72,676	89,487
未払法人税等	82,863	294,470
前受金	312,440	130,751
預り金	19,216	19,706
賞与引当金	187,580	236,400
流動負債合計	4,768,011	6,403,605
固定負債		
長期借入金	-	2,437,620
リース債務	14,934	7,142
繰延税金負債	321,691	226,249
退職給付引当金	731,064	688,564
その他	6,481	5,442
固定負債合計	1,074,171	3,365,019
負債合計	5,842,183	9,768,625

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	3,359,964	4,014,541
利益剰余金合計	6,201,964	6,856,541
自己株式	△1,265,546	△1,679,683
株主資本合計	12,580,037	12,820,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,590,731	1,294,031
評価・換算差額等合計	1,590,731	1,294,031
純資産合計	14,170,769	14,114,508
負債純資産合計	20,012,952	23,883,133

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	11,768,831	13,393,258
売上原価		
製品期首棚卸高	474,244	561,741
当期製品製造原価	10,257,346	11,225,009
合計	10,731,590	11,786,750
製品期末棚卸高	561,741	237,396
製品売上原価	10,169,849	11,549,353
売上総利益	1,598,981	1,843,904
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	116,358	164,973
役員報酬	136,527	132,179
給料手当及び賞与	523,351	527,277
賞与引当金繰入額	36,643	50,331
退職給付費用	28,800	20,769
減価償却費	26,863	25,385
研究開発費	186,121	177,768
その他	665,705	622,042
販売費及び一般管理費合計	1,720,372	1,720,728
営業利益又は営業損失(△)	△121,390	123,175
営業外収益		
受取利息	780	4,481
受取配当金	84,467	79,717
固定資産賃貸料	29,596	30,034
その他	7,224	12,262
営業外収益合計	122,069	126,494
営業外費用		
支払利息	18,323	53,484
固定資産賃貸費用	16,810	17,568
その他	981	804
営業外費用合計	36,114	71,857
経常利益又は経常損失(△)	△35,436	177,813
特別利益		
投資有価証券売却益	436,406	903,134
特別利益合計	436,406	903,134
税引前当期純利益	400,969	1,080,948
法人税、住民税及び事業税	62,746	289,445
法人税等調整額	50,524	△12,392
法人税等合計	113,270	277,052
当期純利益	287,699	803,895

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	-	3,468,202	449,500	2,392,500	3,246,475	6,088,475
当期変動額								
剰余金の配当							△174,210	△174,210
当期純利益							287,699	287,699
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
自己株式処分差損の振替			0	0			△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	113,488	113,488
当期末残高	4,175,416	3,468,202	-	3,468,202	449,500	2,392,500	3,359,964	6,201,964

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,265,374	12,466,720	1,706,442	1,706,442	14,173,163
当期変動額					
剰余金の配当		△174,210			△174,210
当期純利益		287,699			287,699
自己株式の取得	△173	△173			△173
自己株式の処分	2	2			2
自己株式処分差損の振替		-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△115,711	△115,711	△115,711
当期変動額合計	△171	113,316	△115,711	△115,711	△2,394
当期末残高	△1,265,546	12,580,037	1,590,731	1,590,731	14,170,769

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	3,359,964	6,201,964
当期変動額							
剰余金の配当						△149,318	△149,318
当期純利益						803,895	803,895
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	654,577	654,577
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	4,014,541	6,856,541

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,265,546	12,580,037	1,590,731	1,590,731	14,170,769
当期変動額					
剰余金の配当		△149,318			△149,318
当期純利益		803,895			803,895
自己株式の取得	△414,137	△414,137			△414,137
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△296,700	△296,700	△296,700
当期変動額合計	△414,137	240,439	△296,700	△296,700	△56,261
当期末残高	△1,679,683	12,820,476	1,294,031	1,294,031	14,114,508

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	400,969	1,080,948
減価償却費	745,322	767,688
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,300	5,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39,658	48,819
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	△14,609	-
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△77,062	△42,499
受取利息及び受取配当金	△85,248	△84,198
支払利息	18,323	53,484
投資有価証券売却損益 (△は益)	△436,406	△903,134
売上債権の増減額 (△は増加)	1,142,930	△839,261
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△749,869	1,056,686
仕入債務の増減額 (△は減少)	△72,547	576,236
その他	△175,603	△317,690
小計	655,240	1,402,580
利息及び配当金の受取額	85,488	84,438
利息の支払額	△11,755	△43,714
法人税等の支払額	△114,156	△83,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,816	1,359,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△911,344	△2,414,191
有形固定資産の売却による収入	7,140	-
無形固定資産の取得による支出	△169,970	△128,961
投資有価証券の取得による支出	△3,511	△2,952
投資有価証券の売却による収入	527,437	1,046,047
その他	△9,102	△71,153
投資活動によるキャッシュ・フロー	△559,350	△1,571,212
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	2,600,000
自己株式の取得による支出	△173	△414,137
配当金の支払額	△173,545	△149,035
その他	△7,789	△7,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,509	2,029,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△900	3,732
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△126,944	1,820,949
現金及び現金同等物の期首残高	3,985,346	3,858,402
現金及び現金同等物の期末残高	3,858,402	5,679,352

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾の製造及び販売を行っております。「機械事業部」は、プレス機械、ばね機械、自動機・専用機等の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,227,434	3,541,397	11,768,831	-	11,768,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	97,229	97,229	△97,229	-
計	8,227,434	3,638,626	11,866,060	△97,229	11,768,831
セグメント利益又は 損失(△)	829,160	△217,655	611,504	△732,895	△121,390
セグメント資産	5,795,389	5,913,066	11,708,455	8,304,496	20,012,952
その他の項目					
減価償却費	401,662	316,319	717,981	13,778	731,760
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	522,013	90,507	612,520	169,242	781,763

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,774,166	4,619,091	13,393,258	-	13,393,258
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	751,358	751,358	△751,358	-
計	8,774,166	5,370,449	14,144,616	△751,358	13,393,258
セグメント利益	807,878	51,568	859,446	△736,270	123,175
セグメント資産	9,217,992	4,737,964	13,955,956	9,927,176	23,883,133
その他の項目					
減価償却費	492,337	246,652	738,990	14,251	753,241
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	3,164,545	72,490	3,237,036	114,461	3,351,498

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△732,895	△736,270

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	8,304,496	9,927,176

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	13,778	14,251

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	169,242	114,461

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、財務諸表の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	5,694.17円	6,157.12円
1株当たり当期純利益金額	115.60円	337.04円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,170,769	14,114,508
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,170,769	14,114,508
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	2,488	2,292

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益金額(千円)	287,699	803,895
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	287,699	803,895
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,488	2,385

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。